

防火対象物使用開始届出書

① 令和 年 月 日					
湖東地区消防長 様					
② 届出者					
住所					
(電話)					
氏名					
所在地	③				電話
名称	④		主要用途	⑤	
建築確認年月日	⑥		建築確認番号	第	⑥ 号
※ 消防同意年月日			※ 消防同意番号	第	号
工事着手 年月日	⑦	着工完了 (予定) 年 月 日	⑦	使用開始 (予定) 年 月 日	⑦
他の法令による 許 認 可	⑧				
敷地面積	⑨ m ²	建築面積	⑨ m ²	延面積	⑨ m ²
従業員数	⑩		公開時間又は従業員時間	⑪	
屋外消火栓、 動力消防ポンプ、 消防用水の概要	⑫				
そ の 他 必 要 な 事 項	⑬				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

防火対象物棟別概要 第 号	用途	⑭		構造	⑮			
	種類 ⑯ 階別	⑰ 床面積 (㎡)	⑱ 用途	⑲ 消防用設備等の概要				⑳ 特殊消防用設 備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上 必要な設 施	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
⑳ 計								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「第 号様式防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

※同一敷地内に2以上の棟がある場合は必要な事項を記入して添付すること。

別紙

防火対象物棟別概要追加書類

防火対象物棟別概要（第号）	用途		構造					
	種類 階別	床面積 (㎡)	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

防火対象物棟別概要（第号）	用途		構造					
	種類 階別	床面積 (㎡)	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

防火対象物使用開始届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①年月日	届出書を提出する日を記入する。
②届出者	当該事業所の管理について権限を有する者の住所、電話番号、氏名を記入する。 届出者が法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職、氏名、電話番号を記入する。
③所在地、電話番号	当該防火対象物の所在地と電話番号を記入する。
④名称	当該防火対象物の名称を記入する。
⑤主要用途	消防法施行令第1に掲げられている用途区分を記入する。
⑥建築確認年月日 建築確認番号	建築基準法第6条第1項又は建築基準法第6条の2第1項の規定による確認済証に記載されている建築確認年月日及び建築確認番号を記入する。(変更している場合は、最終の年月日及び番号を記入してください。)
⑦工事着手年月日 着工完了(予定)年月日 使用開始(予定)年月日	当該防火対象物の工事に着手した年月日、着工完了(予定)年月日、使用開始する(予定)年月日を記入する。
⑧他の法令による許認可	消防法以外の法令による許認可を受けている場合は、法令の名称及び条名等を記入する。
⑨敷地面積 建築面積 延面積	敷地面積、建築面積、延面積を記入する。 同一敷地内に2以上の棟がある場合、建築面積と延面積はそれぞれの合計を記入する。
⑩従業員数	従業員(パート、アルバイト等も含む)の数を記入する。 交代制等で時間によって従業員数が違う場合は、従業員が一番多い時間帯の人数を記入する。
⑪公開時間又は従業時間	公開時間又は従業時間を記入する。
⑫屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水を設置する場合はその概要を記入する。 例) 消防用水 事務棟北側 20 m ³

⑬その他必要な事項	シャッター等の水圧開錠・開放装置、簡易自動消火装置、オートロック、オートロック開錠装置を設置する場合は、その概要を記入する。また、平面図に設置位置を記入し、仕様書等を添付する。
⑭用途	当該棟の防火対象物の用途を記入する。
⑮構造	構造を記入する。 例) 耐火、準耐火、その他（木造）
⑯階別	階数を記入する。
⑰床面積	階の床面積を記入する。（増築の場合は、既存面積と増築面積を分けて記入する。）
⑱用途	階の用途を記入する。
⑲消防用設備等の概要	設置される消防用設備等の設備名を、各欄（消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施設）に記入する。（消火器、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、誘導灯などの設備名を該当する設備の欄に記入する）
⑳特殊消防用設備等の概要	設置される特殊消防用設備等の概要を記入する。
㉑計	当該棟の延面積を記入する。